サインズ・オブ・セーフティ・アプローチ

3日間基礎研修

サインズ・オブ・セーフティ・アプローチの日本の拠点
SIGNs+（さいんず・ぷらす）主催

日時

2023年9月22日（金）10:00 – 16:00
9月23日（土）10:00 – 16:00
9月24日（日）10:00 – 16:00

研修内容

サインズ・オブ・セーフティ・アプローチは、ソーシャルネットワークを利用するストレングス・ベイストのソーシャルワークです。研修では、相談の始まりから終わりまでサインズ・オブ・セーフティ・アプローチでは何をどのようにするかを扱います。

対象

社会福祉等の相談援助に従事している専門職

定員

40名程度(先着順)

会場

(株)RCC文化センター 貸し会議室 7階707会議室
〒730-0015 広島市中区橋本町 5-11

受講料

25,000円（3日間分）

お申し込み締め切り

2023年9月8日（金）

お申込み方法は、裏面をご参照ください

ソーシャルワーク
実践に活かす

2023年度SIGNs+
研修

講師：菱川愛

Signs of Safety®ライセンスト・トレーナー
東海大学健康学部
健康マネジメント学科 教授
精神保健福祉士
チャイルド・フォレンジック・インタビュアー

サインズ・オブ・セーフティ・アプローチは、オーストラリアで開発された児童虐待対応ためのソーシャルワークです。

子どもの声を保護者に届け、援助過程の全体像を最初から透 明にし、保護者らと仕事になる関係を素早く築きます。子どもの安全につながる家族の強みに注目し、どうしたら家族が 子どもの安全を築くことができるかを一緒に話し合い、家族の私的なネットワークの参画を促し、人海戦術で具体的な危機回避の計画立案、試験運用、定着までを支援します。

国内外でも広く認知、実践されているアプローチで、虐待事案以外の児童福祉の相談援助場面で応用ができます。

研修内容

- 解決志向アプローチの質問技法
- 子どもの声を聞くべき人に届ける方法（マイ・スリー・ハウス）
- ジョイント・アセスメントの方法（スリー・カラム・マッピング）
- ストレングスについて深く聞く（アプリシアティブ・インクゥアイアリー）
- どういうケースなのかと言う判断（デンジャー・ステイトメント、セーフティ・スケール、セーフティ・ゴール）
- 終結までの見通しを持つ（トラジェクトリ）
- ソーシャルネットワークについて（ネットワーク・マトリクス）
- 子どもとセーフティ・ネットワークの人たちに何が起きていたのかを説明をする（ワーズ＆ピクチャーズ）
- 経緯がわかって参画したセーフティ・ネットワークの人たちと保護者がセーフティ・プランを考える（セーフティ・ジャーナル）
- 子どもたちもセーフティ・プランニングに参画する（セーフティ・オブジェクト）

お申込み方法

１．受講申込みをお願いします。

以下のリンク、QRコードから参加申込用紙にアクセスし、お申し込みの手続きをお願いします。

9月 SofS 3日間基礎研修申込フォーム

２．受講受付メールをご確認後、指定口座に受講料をお支払い下さい。

金融機関名 ： ゆうちょ銀行　 支店名：〇一八（ゼロイチハチ）
科目 ： 普通　　口座番号： 9307790
振込先口座名義 ： SIGNs＋（読み方は「サインズプラス」です）
受講料払込みの期限：2023年9月15日（金）
※お振込者のお名前の前に「9月」とお付けください
※お申込者の都合でキャンセルされた場合は、返金できませんので予めご了承ください。
※自然災害他、当方の都合で開講しなかった場合は、返金致します。

研修に関するお問い合わせ：signsofsafety.plus.events@gmail.com
SIGNs+（サインズ・オブ・セーフティ・アプローチの日本の拠点）ホームページ https://sofs.jp/

会場について

https://www.rccbc.co.jp/kaigi/